



2022年5月13日

各 位

会 社 名 サ イ ジ ニ ア 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 吉 井 伸 一 郎
(コード番号：6031)
問 合 せ 先 経 営 管 理 部 長 石 塚 雅 一
(TEL.050-5840-3147)

法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

当社は2022年6月期第3四半期連結会計期間において、下記のとおり法人税等調整額を計上することになりましたのでお知らせいたします。

(1) 法人税等調整額の計上について

当社は2021年8月31日の企業結合日において、ZETA株式会社の完全子会社化により1,972百万円ののれんを計上し、当第3四半期連結決算にてのれんから独自に価値を算出可能な資産として800百万円の顧客関連資産を計上しました。その際、当顧客関連資産は当社グループに収益をもたらす資産であり、償却期間内で回収可能と見込まれたため税効果会計の適用により276百万円の繰延税金負債が計上されることになりました。

本繰延税金負債276百万円については、顧客関連資産の償却に対応して取り崩され、取り崩し額は法人税等調整額に計上されます。その結果当第3四半期連結決算にて18百万円が法人税等調整額(益)に計上されることになりました。

(2) 今後の見通し

本法人税等調整額の計上による通期の連結業績への影響は、当社グループ全体の業績が好調に推移しており増収増益が見込まれる一方で、足元の事業環境及び各サービスの動向を慎重に見極める必要もあるため、2022年2月22日に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」から据え置きとさせていただきます。

<見通しに関する留意事項>

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定及び見積りに基づくものであり、今後の経済情勢や事業運営における環境変化あるいは見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績は見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

以 上